

《学校近況報告》

新型コロナウイルスの影響は受けつつも、少しずつ様々な活動を再開させております。



【全校ダンスの取り組み】
蓼科高校創立百二十周年記念企画の一環として全校ダンスがありました。瀬川ナミ☆ジャズダンスカンパニーインストラクターの萩原加奈子先生に振り付け、ご指導をしていただき、生徒たちは約二カ月練習に励んできました。ダンスは全校で踊るパートと学年・男女ごとに分けたパートがあります。学年・男女ごとのパートは個性を出すため部活動のユニフォームを着用しており、全校のパートでは全校生徒が一体となって踊る姿が見られました。ダンス動画は蓼科高校ホームページで見ることができまので、生徒たちの頑張りをぜひご覧ください。

【権現山道路整備】
二年生の地域への授業で権現山公園の道路整備を行いました。両角町長の激励をいただき、立科町役場の職員、橋詰建設協会会長と各企業の皆さん、浦野ロータリークラブ会長とメンバーの皆さんと一緒に権現山公園と道路の草刈りに汗を流しました。また三年生は強歩大会のコースのどんぐり拾いを行い、道をきれいにしました。道路整備をすることで、日頃お世話になっている立科町に少しでも恩返しをすることができました。



活躍する
蓼高生

【ポップラ祭代替行事】
八月に予定されていたポップラ祭は、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら中止となりました。しかし、執行部をはじめとした生徒たちの強い要望から十月に代替ポップラ祭が開催されました。半日という短い時間の中で、執行部が製作した動画視聴、ミニ運動会・蓼高クイズ、ファイヤーストーム・ダンスに花火と盛り沢山の内容となりました。様々な困難を全校生徒が協力することで乗り越え、思い出に残る代替ポップラ祭となりました。



【「夢講座」学校内企業説明会】
一、二年生対象に地元企業による学校内企業説明会が行われました。ハローワークと共催で二十社の企業に参加していただきました。「夢講座」と題して、事業説明だけでなく企業の皆さんに会社や自身の夢を語っていただきました。普段見ることのない夢を語る大人の姿を見ることができました。生徒たちは自分の夢と真剣に向き合い、進路実現に向けて考える良いきっかけとなりました。